

日语考级丛书（四级）

挑战日本语

まな
学ぼう！ にほんご

初級1

日本语教育教材开发委员会 编著



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

五十音

ひらがな

じ
じょうだん
し
げ
だん
くんれいしき
※ローマ字の上段はヘボン式、下段は訓令式

ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
n	wa	ra	ya	ma	ha	na	ta	sa	ka	a
り			み		ひ	に	ち	し	き	い
ri			mi		hi	ni	chi	shi	ki	i
る	ゆ	む		ふ	ぬ	つ	す	く	う	
ru	yu	mu		fu	nu	tsu	su	ku		u
れ			め	へ	ね	て	せ	け	え	
re			me	he	ne	te	se	ke		e
を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	
wo	ro	yo	mo	ho	no	to	so	ko		o

り ゃ	み ゃ	ひ ゃ	に ゃ	ち ゃ	し ゃ	き ゃ
rya	mya	hya	nya	cha	sha	kya
り ゅ	み ゅ	ひ ゅ	に ゅ	ち ゅ	し ゆ	き ゅ
ryu	myu	hyu	nyu	chu	shu	kyu
り ょ	み ょ	ひ ょ	に ょ	ち ょ	し ょ	き ょ
ryo	myo	hyo	nyo	cho	sho	kyo
				tyo	syo	

ぱ	ば	だ	ざ	が	ぴ ゃ	び ゃ	ぢ ゃ	じ ゃ	ぎ ゃ
pa	ba	da	za	ga	pya	bya	jya	jya	gya
ぴ	び	ぢ	じ	ぎ			dya	zya	
pi	bi	zi	zi	gi					
ふ	ぶ	づ	ず	ぐ	ぴ ゅ	び ゅ	ぢ ゅ	じ ゅ	ぎ ゅ
pu	bu	zu	zu	gu	pyu	byu	jyu	zyu	gyu
べ	べ	で	ぜ	げ	ぴ ょ	び ょ	ぢ ょ	じ ょ	ぎ ょ
pe	be	de	ze	ge	pyo	byo	jyo	jyo	gyo
ぼ	ぼ	ど	ぞ	ご			dyo	zyo	
po	bo	do	zo	go					

五十音

カタカナ

じ ジょうだん
※ローマ字の上段はヘボン式、下段は訓令式
しき げ だん ぐんれいしき

ン	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
n	wa	ra	ya	ma	ha	na	ta	sa	ka	a
リ		ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ		
ri		mi	hi	ni	chi	shi	ki			i
ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ		
ru	yu	mu	fu	nu	tsu	su	ku			u
レ		メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ		
re		me	he	ne	te	se	ke			e
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ	
wo	ro	yo	mo	ha	no	to	so	ko		o

リ ャ	ミ ャ	ヒ ャ	ニ ャ	チ ャ	シャ	キ ャ
rya	mya	hya	nya	cha	sha	kya
リ ュ	ミ ュ	ヒ ュ	ニ ュ	チ ュ	шу	キ ュ
ryu	myu	hyu	nyu	chu	shu	kyu
リ ョ	ミ ョ	ヒ ョ	ニ ョ	チ ョ	ショ	キ ョ
ryo	myo	hyo	nyo	cho	sho	kyo
				tyo	syo	

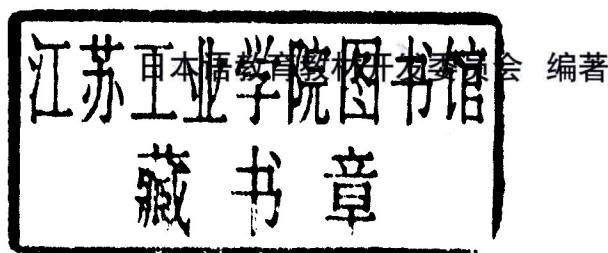
パ	バ	ダ	ザ	ガ	ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ
pa	ba	da	za	ga	pya	bya	jya	jya	gya
ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ			dya	zya	
pi	bi	zi	zi	gi					
ブ	ブ	ヅ	ズ	グ	ピ ュ	ビ ュ	ヂ ュ	ジ ュ	ギ ュ
pu	bu	zu	zu	gu	pyu	byu	jyu	jyu	gyu
ベ	ベ	デ	ゼ	ゲ	ピ ョ	ビ ョ	ヂ ョ	ジ ョ	ギ ョ
pe	be	de	ze	ge	pyo	byo	jyo	jyo	gyo
ボ	ボ	ド	ゾ	ゴ			dyo	zyo	
po	bo	do	zo	go					

日语考级丛书（四级）

挑战日本语

まな
学ぼう！ にほんご

初級1



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

版权登记号: 01-2005-5681

中国版の奥付には「Copyright © 西暦年号 by Senmon Kyouiku Publishing Co., Ltd.」と表示すると同時に「中国内の出版・販売権は北京大学出版社が有しております、それについて株式会社専門教育出版は同意した」という内容の中国文を表示するものとします。

图书在版编目 (CIP) 数据

挑战日本语·初级 1 / 日本语教育教材开发委员会 编著. —北京: 北京大学出版社, 2006.1
(日语考级丛书 (四级))
ISBN 7-301-09404-3

I .挑… II .日… III .日语－教材 IV .H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2005)第 085070 号

书 名: 挑战日本语

著作责任者: 日本语教育教材初级 1 开发委员会 编著

责任 编辑: 许耀明

标 准 书 号: ISBN 7-301-09404-3/H · 1527

出 版 发 行: 北京大学出版社

地 址: 北京市海淀区成府路 205 号 100871

网 址: <http://cbs.pku.edu.cn>

电 话: 邮购部 62752015 发行部 62750672 编辑部 62765014

电 子 邮 箱: zpup@pup.pku.edu.cn

排 版 者: 北京华伦图文制作中心

印 刷 者: 北京大学印刷厂

经 销 者: 新华书店

787 毫米 × 1092 毫米 16 开本 12.5 印张 310 千字

2006 年 1 月第 1 版 2006 年 1 月第 1 次印刷

定 价: 32.00 元

まえがき

本書は、副題「初級から上級までの一貫シリーズ」が示すように、全6巻から成り立っている日本語教科書シリーズの第1巻です。

本シリーズは、国内外を問わず正規の日本語学校の教室で実際に使用されることを目的に開発されたものです。そのため、開発にあたっては、まったくの初心者から上級者までの一連の学習が、すき間なく、かつ重複することなく、効率よく達成できることを最大の目標としました。

また、それぞれの巻には学習到達目標が定められています。学習到達目標の定め方にはいろいろな手法がありますが、本シリーズは、現在、全世界で30万人もの受験者を擁し、唯一オーソライズされた日本語の試験として『日本語能力試験』があることに鑑み、それぞれの巻に同試験の合格レベルを割り当ててあります。ちなみに、本巻は修了時に、ほぼ80%の学生が日本語能力試験の4級に合格できるように構成されています。

これらの目標を達成するために、本シリーズの文法項目は同試験のシラバスのほぼ全領域をカバーするように構成されています。また、語彙基準は専門教育出版の『1万語語彙分類集』を、さらに、漢字基準は同じく同社の『語彙別漢字基準』を使用しています。この両書は同社の『日本語学力テスト』の出題基準ともなっているもので、そのレベル基準は日本語教育関係者から高い評価を得ているものです。これらのシラバス、基準の使用によって、本シリーズは、それぞれのレベルに応じた文法・文型、語彙、漢字が無理なく学習できることが可能になっています。

また、本シリーズのもう一つの特色は、教師用マニュアル、学生用マニュアル、練習問題集、テスト問題集、聴解教材、絵カードなど、周辺教材が豊富に用意されていることです。学生用マニュアルは、世界の主要言語については、ほぼすべて用意されることになっております。さらに、教師用マニュアルは単に文法解説のみに止まらず、各課の教育目標、教室において想定される学生からの質問への対応などの他、モデル授業プランも提示しておりますので、実際の授業経験の少ない教師も無理なく本書を使用して授業ができるように構成されております。

本シリーズが皆様の温かいご支援をいただき大きく成長できることを切に願っております。

2005年3月

編者代表記す

がくしゅうしゃ 学習者のみなさまへ

「初級から上級までの1貫シリーズ 学ぼう！にほんご」は初級から上級までの日本語を全6冊で学習するテキストです。6冊の構成は次のとおりですが、第1冊から第6冊までの学習内容はひとつつながりに連続していて、切れ目がありません。ちょうど1階から最上階にまで続く長い階段を一歩ずつ登っていくように作られています。

累積学習期間 (時間)		学習到達目標
Vol.1 初級1	3か月 (200 時間)	日本語能力試験4級合格
Vol.2 初級2	6か月 (400 時間)	日本語能力試験3級合格
Vol.3 初中級	9か月 (600 時間)	
Vol.4 中級	12か月 (800 時間)	日本語能力試験2級合格
Vol.5 中上級	15か月 (1000 時間)	
Vol.6 上級	18か月 (1200 時間)	日本語能力試験1級合格

*各巻の学習はすべて200時間です。

各課のはじめに掲げられた文は、その課で学習する表現を示したもので、基本文・練習・対話を通じて習得します。先生が教えるとおりに練習を行って、確実に身に付けてください。「やってみよう」は主として読解に慣れるための文と問題を並べています。各課の終わりのページは会話の学習です。文章の書きことばとは違う話すことばの表現の仕方を覚えてください。

た き か んれんきょうざい 多彩な関連教材

読む・書く・聞く・話すの力を養う関連教材を豊富にそろえます。すでに開発中のもの、および計画中のものは以下のとおりです。(一部仮称)
学生用マニュアル(中国語、韓国語、英語各版)／練習問題集／総合表記練習帳／聴解教材などのほかに、日本語学校向け総合テスト問題集があります。

また、この教科書を採用している学校には、学内テスト用のCD-ROMの提供も計画されています。

もくじ

まえがき	3
がくしゅうしゃ 学習者のみなさまへ	4
たさい　かんれんきょうざい 多彩な関連教材	4
か　こうせい　れんしゅう　し　かた 課の構成と練習の仕方	10
がくしゅう 学習をはじめるまえに	
1. 本書で登場する人物の紹介	12
2. 数と呼び方	14
3. あいさつ用語	15
4. 教室用語	15
5. 単語（身のまわりのもの）	16

だい か
第1課 わたしは ワンです。17

わたしは ワンです。
これ／それ／あれは ほん
これは わたしの 本です。

*～は …です。(18) *これ／それ／あれ は ~ です。(20)
*これ／それ／あれは ~ の … です。(22)

だい か
第2課 ここは 日本語学校です。25

ここ／そこ／あそこは 日本語学校です。
教室は あちらです。
この 本は 500円です。

* ここ／そこ／あそこ は ~ です。(26) *～は こちら／そちら／あちらです。(26)
* この／その／あの ~は …円です。(30)

だい か
第3課 今、何時ですか。33

わたしの 会社は 9時から 5時までです。
ワンさんは 毎朝 6時に 起きます。
ワンさんは きのう 勉強しました。

*～は …時から …時 まで です。(34) *～に …ます。(36)
*～ました。(38)

だい か 第4課 わたしは 北海道へ 行きます。 41
ほっかいどう い
なんがつ なんにち
きょうは 何月 何日ですか。
ほっかいどう い
わたしは 北海道へ 行きます。
らいげつ ほっかいどう
わたしは 来月 北海道へ 行きます。
かえ
ワンさんは バスで うちへ 帰りました。
きょねん あに にほん ほん
わたしは 去年 兄と 日本へ 来ました。

- * 何月 何日 (42) * ~へ … 移動表現 (行きます／来ます／帰ります) (43)
* ~で …へ 移動表現 (行きます／来ます／帰ります) (45)
* ~と …へ 移動表現 (46)

だい か 第5課 ご飯を 食べます。 49
はん た
はん た
ご飯を 食べます。
はん た
ワンさんは はしで ご飯を 食べます。
さかな か
わたしは スーパーで 魚を 買いました。
いつしょに サッカーを しませんか。

- * ~を …ます。 (50) * ~で …を 一ます。 (51) * ~で …を 一ました。 (52)
* いつしょに ~ませんか。 / ~ましょう。 (54)

だい か 第6課 夏は 暑いです。 57
なつ あつ
なつ あつ
夏は 暑いです。
おお さか
大阪は にぎやかな 町です。
ひこう き
飛行機は 船より はやいです。
みせ えき ちか
あの 店は 駅から 近いです。 そして、 おいしいです。

- * 形容表現 (1) (58) * 形容表現 (2) (61) * ~は …より 一です。 (62)
* ~です。 そして、 …です。 (63) * ~ですが、 …です。 (63)

だい か 第7課 わたしは 海が 好きです。 65
うみ す
うみ す
わたしは 海が 好きです。
りんごと みかんと どちらが 好きですか。
よこはま ひと おお
横浜は 人が 多いです。

- * ~が 好きです。 / ~が 好きですから、 …。 (66)
* ~と …と どちらが 一ですか。 (68) * ~は …が 一ます／です。 (70)

だい か 第8課 あそこに ワンさんが います。 73
あそこに ワンさんが います。
ゆうびんきょく
あそこに 郵便局が あります。
あに ふたり
わたしは 兄が 2人 います。
にほん ねん
わたしは 日本に 1年 います。

- * ~います。 / ~あります。 (74) * ~が …います。 / …あります。 (76)
* ~に …います。 / …あります。 / …かかります。 (78)

だい か 第9課 かばんが ほしいです。 81

わたしは かばんが ほしいです。
わたしは 映画を 見たいです。
昼ご飯を 食べに 行きます。
この ペンは 書きやすいです。

*～ほしいです。(82) *～たいです。(83) *～に 行きます／来ます／帰ります。(84)
*～やすいです。／～にくいです。(86)

だい か 第10課 ご飯を 食べて います。 89

ご飯を 食べて います。
飛行機が 飛んで います。
東京に 住んで います。
めがねを かけて います。

*～て います。(1) (90) *～て います。(2) (92) *～て います。(3) (94)

だい か 第11課 朝ご飯を 食べて、歯を みがいて、学校へ 行きます。 97

朝ご飯を 食べて、歯を みがいて、学校へ 行きます。
こちらに 座って ください。
キムさんは やさしくて、きれいです。
歯を みがいてから、寝ます。
お酒を 飲みながら、話します。

*～て、 …て、 一ます。(98) *～て ください。(99) *～は …て、 一です。(100)
*～て から、 …。(102) *～ながら、 …。(103)

だい か 第12課 たばこを 吸わないで ください。 105

ここで たばこを 吸わないで ください。
かさを 持たないで、学校へ 来ました。
教室では 日本語で 話さなければ なりません。
カレーライスに します。

*～ないで ください。(106) *～ないで、 …。(108)
*～なければ なりません。(109) *～に します。(111)

だい か 第13課 ここに 座っても いいです。 113

ここに 座っても いいです。
漢字で 書かなくても いいです。
窓を開けては いけません。
ここに 座っても かまいません。
ここに 座らなくても かまいません。

*～ても いいです。／～なくても いいです。(114) *～ては いけません。(116)
*～ても かまいません。／～なくても かまいません。(118)

だい か 第14課 わたしは キムさんに プレゼントを あげました。 121

わたしは キムさんに プレゼントを あげました。
わたしは キムさんに ちゅうごくご おし 中国語を 教えて あげました。
わたしは ワンさんに プレゼントを もらいました。
わたしは ワンさんに ちゅうごくご おし 中国語を 教えて もらいました。
ワンさんが プレゼントを くれました。
ワンさんが ちゅうごくご おし 中国語を 教えて くれました。

*～は …に 一を あげました。(122) *～は …に 一を …て あげました。(122)
*～は …に 一を もらいました。(123) *～は …に 一を …て もらいました。(123)
*～が …を くれました。(124) *～が …を …て くれました。(124)
*(あなたは) だれに ~を あげましたか。(126) *(あなたは) だれに ~を もらいましたか。(126)

だい か 第15課 わたしの 趣味は サッカーを することです。 129

わたしは は た ち 二十歳に なりました。
わたしの 趣味は しゅみ サッカーを することです。
ワンさんは にほんご はな 日本語を 話すことが できます。
春に なると、花が 咲きます。

*～になります。／～くなります。(130) *～は … ことです。(131)
*～ ことが できます。(133) *～と …。(135)

だい か 第16課 歌舞伎を 見た ことが あります。 137

歌舞伎を み 見た ことが あります。
日曜日は 映画を み たり、 美術館へ 行つたり します。
めがねを かけた まま、 寝ています。
犬の 散歩を した あとで、 ご飯を 食べます。

*～ ことが あります。(138) *～たり、 …たり します。(140)
*～たまま、 …。(141) *～あとで、 …。(142)

だい か 第17課 あした 新宿で 会う？ 145

あした 新宿で あ 会う？
ワンさんは ゆき すぐ 帰ると 言いました。
あした 雪が 降ると 思う。／思います。

*普通表現 (146) *～と 言います。／言う。(150)
*～と 思います。／思う。(151) *～でしょう。／だろう。(152)

だい か 第18課 これは 母が 作った 服です。 153

これは はは つく ふく 母が 作った 服です。
寝る まえに、 日記を 書きます。
台風が 来るから きょうは 帰った ほうが いいです。

きょうと い さくら み
京都へ 行った とき、桜を 見ました。

*連体修飾 (154) *～まえに、 …。 (155) *…ほうが いいです。 (156)
*～とき、 …。 (158)

だい か あめ ふ い
第19課 雨が 降つたら、行きません。 161

か ぜ ひ がっこう やす
風邪を 引いて、学校を 休みました。

あめ ふ い
雨が 降つたら、行きません。

あめ ふ い
雨が 降つても、行きます。
あの 店は おいしいし、安いし、便利です。

*～て、 …ました。 (162) *～たら、 …。 (164) *～ても、 …。 (165)
*～し、 …し、 一。／～し、 …から、 一。 (166)

だい か まど し
第20課 窓が 閉まって います。 169

まど し
窓が 閉まって います。

まど あ まど あ
窓が 開きます。／窓を 開けます。

かべ え
壁に 絵が かけて あります。

かべ や あか
部屋を 明るく しました。

*自動詞・他動詞 (170) *～て います。 (4) (171) *～て あります。 (172)
*～く します。／～に します。 (174)

もの かぞ かた
物の数え方 178

どう し かつようひょう
動詞の活用表 180

ていねいたい ふ つうたい
丁寧体と普通体 182

じどう し た どう し
自動詞と他動詞 183

ご じゅうおんじゅん
五十音順ワードリスト 184

ご じゅうおん
五十音 ひらがな 表 2

カタカナ 表 3

課の構成と練習の仕方

1. 課の構成

1 課 8 ページで構成されており、1 課につき 3 ~ 4 の文型を学ぶ。

1 ページ目 導入ページ 課で習う文型の提示、イラスト

2、3 ページ } 基本的には 1 見開きで 1 つの文型を学習

4、5 ページ } 基本文、練習、対話、やってみよう から構成される

6、7 ページ

8 ページ 会話

2. 練習の仕方

基本文 文型の形を示す。代入練習

練習 活用練習、「はい／いいえ」で答える疑問文、疑問詞疑問文などの練習をする。

例を参考に解く。イラストを見て答える場合、質問とイラストが合っているときは「はい」で、違っているときは「いいえ」で答える。

例 1) 第 1 課 18、19 ページ

例 1 ; ワン・学生
→ ワンさんは 学生ですか。
—— はい、(ワンさんは) 学生です。

例 2 ; ワン・会社員
→ ワンさんは 会社員ですか。
—— いいえ、(ワンさんは) 会社員では ありません。

イラストは学生なので こたえは「いいえ」
こたえは「はい」

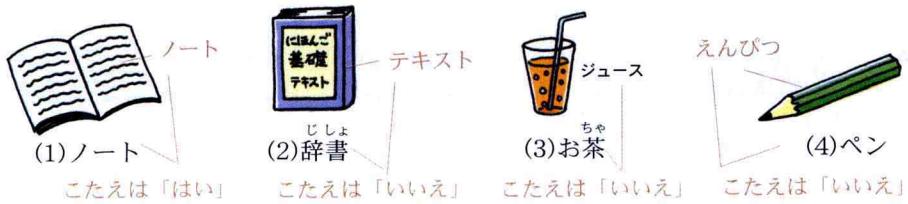


例 1) 第 1 課 20 ページ

例 1 ; 本
→ これは 本ですか。
—— はい、それは 本です。

例 2 ; 雑誌
→ これは 雑誌ですか。
—— いいえ、雑誌では ありません。それは 本です。

こたえは「はい」
こたえは「いいえ」
? ？



対話 その課で習った文型を使って、対話の基本的な形を学ぶ。

ワン、リー、カルロス、中国などは実際の学生の
名前や国などを入れ替えて練習する

例) 第1課 19ページ

1 A: はじめまして。わたしはワンです。どうぞよろしく。

B: わたしはリーです。こちらこそよろしく。

2 A: 失礼ですが、お国はどちらですか。

B: 中国です。

い　か
入れ替えよう
お仕事はなんですか
おいくつですか

「入れ替えよう」に示されているものを代入して、
いろいろな質問を練習する

例) 第13課 117ページ

1 A: お母さん、遊びに行ってもいいですか。
B: いいえ、遊びに行ってはいけません。宿題が先ですよ。

入れ替えよう

ふろ　はい
お風呂に入ります　—　ご飯
とも　い　　はん
友だちのうちへ行きます　—　家の手伝い

やってみよう 勉強したことをゲームや作文などいろいろな形で練習する。

例1) 第1課 21ページ

教師がどちらかを提示し、学生に答え
させる練習

Aですか、Bですか。

例) ボールペン・シャープペンシル
本・雑誌
お茶・水
英語の辞書・日本語の辞書

「ナ」・「メ」

「れ」・「わ」

例; A: ボールペンですか、シャープペンシルですか。

B: ボールペンです。

例2) 第2課 29ページ

bingoゲーム

テーマを決めて教師がサンプルを提示する。マスの数より多く提示された中から
学生が好きに選んでマスの中に書く。そして教師が提示したものの中からランダ
ムに言ったものを各自がチェックし、タテ、ヨコ、ナナメにそろった学生の勝
ち。テーマは数やひらがな、かたかな、漢字、その他習った単語を使う。

会話 より実践的な会話練習

がく
しゅう
習 を
はじめるまえに

ほん しょ とう じょう じん ぶつ しょう かい
1. 本書で登場する人物の紹介



にほんごがっこう
日本語学校の学生
さいちゅうごく
19歳・中国(上海)

さき かぞく
ホームステイ先の家族

たなか
田中ひろし



ぼうえきがいしゃ
貿易会社の社長
とうとも
ワンさんのお父さんの友だち
さい
50歳

たなか
田中みどり



つま
妻
48歳

たなかみちこ
田中道子



むすめ
娘
さい
21歳

にほんごがっこう
ひと
日本語学校の人たち

やまだ いちろう
山田一郎



にほんご
日本語の先生
せいせい
さい
26歳

ビル



さい
22歳・アメリカ

パク ミョンスク
朴明淑



さい
22歳・韓国

リー チーミン

李志敏



さい
19歳・シンガポール

カルロス



さい
20歳・ブラジル



とうきょうだいがく がくせい
東京大学の 学生
かい かんこく

21歳・韓国



あね
キムさんの 姉
にほん りょううがいしゃ
日本の 旅行会社の 社員
しゃいん
とうきょうよりゅう
キムさんと 同居中
さい かんごく
25歳・韓国



どうきょう とも
キムさんの 同郷の 友達
さい かんごく
22歳・韓国

キムさんの 家族と 友達



コンピューター会社の 社員
かいしゃ しゃいん
25歳・タイ



どうりょう
同僚
さい
27歳



じょうし
上司
さい
45歳

会社の人たち

はじめるまえに

2. 数と呼び方

0 れい／ゼロ

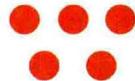
1 いち

2 に

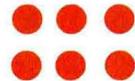
3 さん



4 し／よん



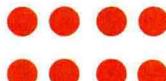
5 ご



6 ろく



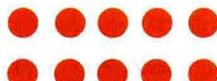
7 しち／なな



8 はち



9 く／きゅう



10 じゅう

11 じゅういち

12 じゅうに

13 じゅうさん

14 じゅうし／じゅうよん

15 じゅうご

16 じゅうろく

17 じゅうしち／じゅうなな

18 じゅうはち

19 じゅうく／じゅうきゅう

20 にじゅう

30 さんじゅう

40 よんじゅう

50 ごじゅう

60 ろくじゅう

70 ななじゅう

80 はちじゅう

90 きゅうじゅう

100 ひゃく